

今週のお祈り 聖霊降臨後第15主日(特定17)特禱
慈しみ深い神よ、あなたはみ恵みを常にわた
したちに先立たせ、また伴わせてくださいます。
どうかこの恵みによって絶えずすべての良い業
を行うことができますように、主イエス・キリス
トによってお願いいたします。アーメン



号外 214

発行日
2024年
9月1日

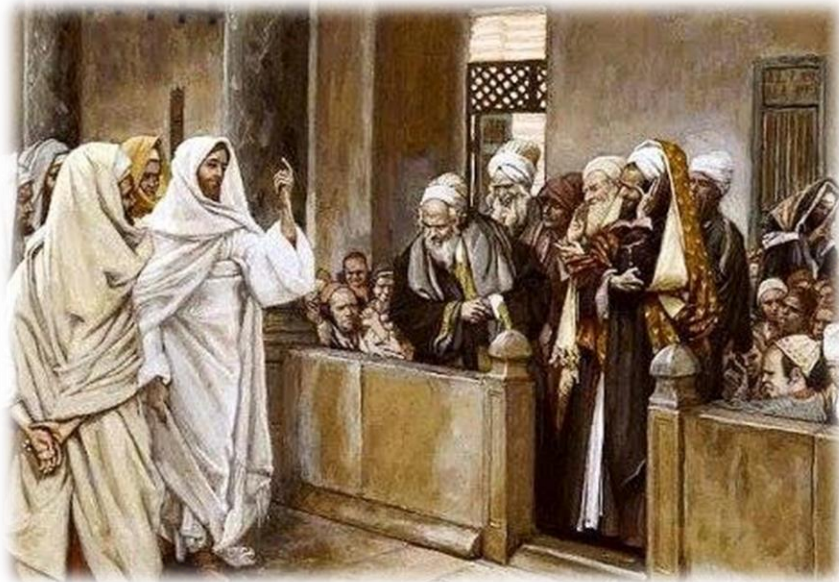
先週も台風をはじめとする自然災害の脅威に悩まされました。全国の被害にあわれた方々を思う時、心が痛みます。神様がともにおられ、心も身体も強めてくださいますように。穏やかな秋が待たれます。

今週の聖書 マルコによる福音書 7:1-8、14-15、21-23

1 フアリサイ派の人々と数人の律法学者たちが、エルサレムから来て、イエスのもとに集まった。2 そして、イエスの弟子たちの中に、汚れた手、つまり洗わない手で食事をする者がいるのを見た。3 フアリサイ派の人々をはじめユダヤ人は皆、昔の人の言い伝えを守り、念入りに手を洗ってからでないと食事をせず、4 また、市場から帰ったときには、身を清めてからでないと食事をしない。そのほか、杯、水差し、銅の器や寝台を洗うことなど、守るべきこととして受け継いでいることがたくさんあった。――5そ

ここで、ファリサイ派の人々と律法学者たちが尋ねた。「なぜ、あなたの弟子たちは昔の人の言い伝えに従って歩まず、汚れた手で食事をするのでですか。」6 イエスは言われた。

「イザヤは、あなたがた偽善者のことを見事に預言したものだ。彼はこう書いている。『この民は唇で私を敬うが、その心は私



聖書からのメッセージ 司祭 橋本 克也

イエスさまは、「神を愛すること、また自分を愛するように隣人を愛すること」が最も大切な戒めであることを教えられました。信仰の生活には、戒めと、言い伝えがあります。しかしその守っている戒めや、言い伝えや習慣が、その本質の意味を見失って受け継がれてしまっていることがあります。またそれによって他の人を非難し、裁いたり排除していることもあります。「外から人の体に入るもので人を汚すことができるものは何もなく、人の中から出て来るものが、人を汚すのである」のみ言葉は私たちの信仰生活の大切な気付きとなるでしょう。

から遠く離れている。7 空しく私を崇め、人間の戒めを教えとして教えている。』8 あなたがたは、神の戒めを捨てて、人間の言い伝えを固く守っている。』14 それから、イエスは再び群衆を呼び寄せて言われた。「皆、私の言うことを聞いて悟りなさい。15 外から人に入って、人を汚すことのできるものは何もなく、人から出て来るものが人を汚すのである。』21 中から、つまり人の心から、悪い思いが出て来る。淫行、盗み、殺人、22 姦淫、貪欲、悪意、欺き、放縦、妬み、冒瀆、高慢、愚かさ、23 これらの悪はみな中から出て来て、人を汚すのである。」